

PBL II -16 パッケージデザイン基礎／Project Based Learning II

担当教員／Instructor 山崎 茂, GD教員

対象学年／Eligible grade -

開講学期／Semester 2019年度／Academic Year 通年／One-Year

授業形態／Type of class

時間割コード／Registration Code PB16

単位数／Credits 2

備考／Remarks

オフィスアワー／Office hours

【サブタイトル／Subtitle】

【授業のねらい／Course Objectives】

前期では、包む・保護する・運ぶ・魅せるなどのパッケージデザインの基本をケーススタディを通し理解した上で、それらをテーマにした演習、課題制作を行う。

後期は、前期に学んだ基礎を基に、ギフトパッケージをテーマにした課題制作を行い、パッケージデザインに対する発想力・構成力・表現力の向上を目指す。

【到達目標／Course Goals】

パッケージデザインに対しての理解を深めた上で、既成概念に促われない自由な発想力と表現力を身につける。

【授業の展開計画／Class schedule】

第1回 : オリエンテーション
授業の主旨、前期授業日程説明、自己紹介

第2回 : 演習：課題1説明「包む・保護する」
ケーススタディ1：パッケージデザインとは（1）「包む・保護する」

第3回 : 演習：制作（1）
パッケージ基礎造形（アイデアスケッチ）

第4回 : 演習：制作（2）
パッケージ基礎造形（立体制作）

第5回 : 演習：制作（3）
パッケージ基礎造形（立体制作）

第6回 : 演習：課題2説明「魅せる」
ケーススタディ2：パッケージデザインとは（2）「魅せる」

第7回 : 演習：制作（1）
パッケージ基礎造形（アイデアスケッチ）

第8回 : 演習：制作（2）
パッケージ基礎造形（立体制作）

第9回 : 演習：制作（3）
パッケージ基礎造形（立体制作）

第10回 : 演習：講評
課題1・2 プレゼンテーション・講評

第11回 : 演習：課題3説明「運ぶ」
ケーススタディ3 パッケージデザインとは（3）「運ぶ」

第12回 : 演習：制作（1）
パッケージ基礎造形（アイデアスケッチ）

第13回 : 演習：制作（2）
パッケージ基礎造形（立体制作）

第14回 : 演習：制作（3）
パッケージ基礎造形（立体制作）

第15回 : 演習：講評
課題3 プレゼンテーション・講評

第16回 : 演習：課題4説明「ギフトパッケージ1」
ケーススタディ4 ギフトパッケージとは（1）／資料収集

第17回 : 演習：制作（1）
コンセプト作成

第18回 : 演習：制作（2）
アイデアスケッチ

第19回 : 演習：制作（3）
アイデアスケッチ／デザイン案

第20回 : 演習：制作（4）
パッケージ制作

第21回 : 演習：制作（5）
パッケージ制作

課題4 プレゼンテーション・講評

第23回 : 演習: 課題5 説明「ギフトパッケージ2」
ケーススタディ5 ギフトパッケージとは(2) / 資料収集

第24回 : 演習: 制作(1)
コンセプト作成

第25回 : 演習: 制作(2)
アイデアスケッチ

第26回 : 演習: 制作(3)
アイデアスケッチ / デザイン案

第27回 : 演習: 中間プレゼン
デザイン案の中間発表

第28回 : 演習: 制作(4)
パッケージ制作

第29回 : 演習: 制作(5)
パッケージ制作

第30回 : 演習: 講評
課題5 プレゼンテーション・講評 / 総評

【履修上の注意事項 / Notices】

対象は全学科の2、3年生とするが、実技演習のため履修人数に30名の制限を設ける。

【評価方法 / Evaluation】

課題提出、プレゼンテーション等、通常の成果物、及び出席の総合評価で単位認定する。

【テキスト / Textbooks】

なし。

【参考文献 / Bibliography】

必要に応じて資料を配布する。

【準備事項 / Preparation】